うえぞの晋介 活動報告

タウンミーティング各地で開催！

昨年、各地でタウンミーティングを開催させていただきました。
うえぞのからは市政報告、衆議院議員吉田つねひこさん(※当時元職)からは医療・福祉政策の現状と課題、今後についての講演、質疑応答などを行いました。

今年も各地で開催予定です。開催日時につきましては、決定しだい、HPでのご案内、又は、うえぞの事務所までお問合せ下さい。事前申込は不要！ もちろん参加費無料！ お子様連れも大歓迎！どなたでもお気軽にお越し下さい！

次回、タウンミーティング開催予定
2018年3月25日(日) 14:00～15:30 場所：うえぞの事務所

市政報告会を開催しました！

2017年11月23日に、西区役所講堂にて行いました市政報告会におきましては、多くの方に参加していただき、本当にありがとうございました。

名古屋市議会での個人質問や、間もなく始まる11月議会での個人質問、また、地域でのお困りごとを解決した事例などをお話ししました。
質疑応答では、工事中の庄内川橋(補修工事)の車線規制や観光ルートバスについての質問を頂きました。
市民の皆様、一人一人のお顔を見ながらお話をすることで、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。
今後も定期的に市政報告会を開催していきます。

庄内小学校、名塚中学校の通学路及び歩行者の安全対策！！

〇堀越交差点東　歩道橋フェンス改善
〇名古屋市西区上堀越町一丁目
〇平成29年度
〇歩道橋フェンス改善(通学路安全対策)
通学路における安全対策として、この先の歩道は歩行者・自転車スペースが明確化されており、フェンスを改善し通学路を確保することで、歩行者の安全が高まりました。

〇国道２２号南堀越歩道整備
〇名古屋市西区堀越一丁目　0.3km
〇平成28~29年度
〇歩道拡幅2m→4m
歩道が狭く、歩行者・自転車の錯綜の危険性が指摘されていましたが、このたび歩道が広くなりました。また、乗越交差点南側にも横断歩道が設置され歩行者の安全が高まりました。

うえぞの晋介事務所
〒451-0082 名古屋市西区大金町2-44 グランディール大金1A
Mail：info@uezono-s.com　公式ホームページ：www.uezono-s.com
地下鉄：鶴舞線「庄内通」2番出口 徒歩5分
市バス：「鳥見町」下車 徒歩3分
開所時間帯：月曜～金曜 10時～16時

発行元：うえぞの晋介後援会事務所
〒451-0082 名古屋市西区大金町2-44 グランディール大金1A
TEL / FAX (052)528-3339
Mail：info@uezono-s.com　公式ホームページ：www.uezono-s.com
ウェブで情報配信中！
うえぞの晋介

名古屋市会議員

うえぞの晋介（しんすけ）

市政レポート
No.5（春号）
発行：2018年3月

市政につなぐ。
あなたの声、その想い。

うえぞの晋介は、家庭を持つ世代が、希望を持って子を産み育て、子どもたちを守り学べる環境づくりに全力を尽くします。
また「社会的弱者」と言われる方々の声、想いを市政につなぎ、希望ある暮らしの実現に取り組みます。

プロフィール
名古屋市会議員 現職第１期
昭和５０年１２月生まれ
庄内小、名塚中、名古屋市立山田高校卒業
大阪航空技術専門学校卒業

役　職
・教育子ども委員会 委員
・産業・歴史文化・観光戦略特別委員会 委員
・愛知県後期高齢者医療広域連合議会議員

皆様から寄せられた「声」を市政につなぐ！
実現に向けて前進しています！
地域の安心のために　～住みよい西区を目指して～

準要保護児童生徒の就学援助費は4月以降にしかもらえない？ 国政と連携し就学援助の前倒し実現！

就学援助とはお子さんを小・中学校へ就学させるため、経済的にお困りで申請書を提出された方に対して学用品、給食費、各種学校行事の必要費用などを一部補助する制度です。

2017年11月議会では、そのなかの入学準備金の支給制度について取り上げました。
これまで小・中学校の入学準備金は4月の入学時に申請して、6月に支給されることとなっていましたが、2016年11月国会議員を通じて文部科学省に質問主意書を提出しました。

補助金支給の対象が「児童・生徒」となっており、小学校入学前は該当しないため、入学後でないと支給できないとなっていたのを、2017年3月31日に文科省は補助金支給要綱を改正して準要保護児童・生徒への就学援助について対象を「就学予定の保護者」を追加し、市町村の判断で3月支給も可能としました。

これにより新中学1年生に対しては2018年3月支給開始が決まりました。小学校入学児については2019年3月支給開始できるように準備が進められています。

なお入学準備金の支給額は従来のほぼ倍額になる予定です。

要保護児童生徒とは？
生活保護法による保護を受けている世帯、また保護を必要とする状態にある世帯に属する児童のこと。
準要保護児童生徒とは？
生活保護を受けるほどではないが、それに準じる程度に困窮している世帯に属する児童のこと。

うえぞの晋介にご相談をお寄せください。
1件ずつ、丁寧・親切に対応させていただいていますので、お困りごとがございましたら、うえぞの晋介事務所までご連絡ください。

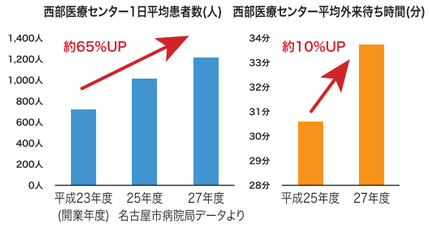
市議会レポート

※名古屋市議会での質疑内容の一部を抜粋してご紹介します。

2017年6月 本会議

西部医療センターにおける外来診療の待ち時間対策について

晋介の疑問？
大病院で待たされ不快な思いをしたことありませんか？
待ち時間(常態化)を短縮する方法はないかなぁ？



質問 **西部医療センターにおける患者数の増加に伴う、診察待ち時間の増加について、どのような認識を持っているのか？**

回答 診察待ち時間を短縮するための抜根的な解決方法は、診察枠を増やすほかにないと考え、新たな診療スペースの確保、さらに診察の効率化を図るために新たに医師事務作業補助者を診察室に配置していく。(病院局長)

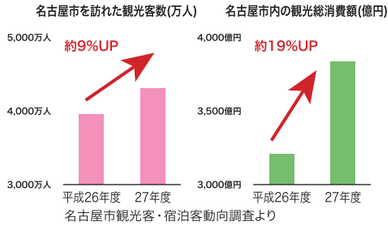
質問 **受付システムの改善や患者の呼び出し方法の改善をすべきではないか？**

回答 議員ご提案のシステム導入は、多額の費用がかかることや導入した場合の費用対効果など、総合的に検討する必要があるが、患者さんの負担軽減は必要なので、引き続き、他の病院の事例も参考にし、様々な角度から検討していきたい。

うえぞの晋介からの要望 **理念とする「患者さんと職員の笑顔がみられる病院」を実現するための課題はたくさんありますが課題の解決にむけた積極的な取り組みをお願いします。**

名古屋の観光推進および魅力発信について

晋介の疑問？
1日平均1,200人(名古屋駅)が利用する観光案内所、案内サービスをもっと充実できないかなぁ？



質問 **観光客自らが、必要な情報を入手できるデジタルサイネージや専用アプリをインストールしたタブレットなどの情報機器を用いるなど、観光案内所のデジタル化を進める考えはないか？**

回答 まずは栄の観光案内所で利用者が自ら情報を検索できるタブレット端末などのデジタル機器の導入、観光プランをゆっくりたてる空間の確保により、情報入手方法の選択肢を広げるなど機能強化を図りたい。
そのデータをもとに、観光客のニーズや行動パターンなどを把握・分析する仕組みを検討していき、今後のサービス向上や観光プロモーションに活かしていきたい。(観光文化交流局長)

質問 **観光客に名古屋の応援団又はファンクラブになってもらい、名古屋の魅力を積極的に発信してもらえるような仕組みを考えてはどうか？**

回答 現在、自ら名古屋の魅力を発信して頂ける方を募る、サポーター制度の創設を検討しています。
観光客の皆様にも、このサポーター制度に参加していただけるよう、名古屋観光文化交流特命大使の活用や、主要な観光施設等の協力を得ながら、観光客へのPRに取り組んでいきたい。

うえぞの晋介からの要望 **名古屋観光コンベンションビューロが観光協定を結んでいる他都市の観光情報や、姉妹友好都市の観光情報を名古屋のPRに活用し、名古屋の魅力をアピールしていただくロゴマークの活用についてもぜひ、検討して頂きたい。**

2017年11月 本会議

市内各所に飛来するムクドリ被害への対応について

晋介の疑問？
上小田井駅に群がるムクドリ(鳴声、フン被害)何とかならないかなぁ？

質問 **市内各所で街路樹に群がるムクドリの鳴き声による騒音や糞による悪臭などの被害が発生しているが、道路管理者としてどのような対策を行っているのか？また、今後の対応をどのように考えているのか？**

回答 ムクドリを分散させるため枝の剪定を行ったり、糞により汚れた道路の清掃を行い、以前は、音による対策に取り組んだが、ムクドリは一時的に近隣に移動するだけで、解決にはいたっていないのが現状。
他都市の取り組みも参考にしながら、引き続き対応してまいりたい。(緑政土木局長)

市長への質問 **ムクドリ被害は本市だけでなく広域的な対処が必要な課題であり、緑政土木局だけでなく、全庁的に取り組むべき課題として、市長のリーダーシップ、政治家としての判断は？**

市長の回答 ムクドリの問題は道路の部分だけではなく、全庁的な問題だと認識している。
市民が困っているのであれば市長の私がきちんと指示をし、問題の解決に取り組む。

うえぞの晋介からの要望 **今回ムクドリの被害に関して解決を図るため、市役所のいくつかの部署に問い合わせると、どの部署も所管じゃないという答えが返ってきました。市民の皆さんが困っています。
市長のリーダーシップのもと問題の解決に全力で取り組んで頂くことを強く要望します。**

就学援助制度における新小学1年生への入学準備金の前倒し支給について

晋介の疑問？
入学準備金といいながら、入学後の6月支給は遅くない？制服、鞄、学用品等の支出はもっと前なのに。

質問 **中学1年生への支給時期は入学前に見直されたが、新小学1年生への支給時期は入学後である。小学校入学前に支給をする場合、制度の周知や事務処理が課題だということは理解できるが、例えば、小学校入学前には就学時健康診断があり、学校が入学予定者と接触する機会もあります。こうした機会を活用することで、制度の周知は勿論のこと、申請案内をすることもできると考えます。小学校入学を心待ちにしながらも、経済的理由により入学準備がままならない保護者のことを思うと、一刻でも早く入学前に支給できるようにすべきと考えるがどのようにお考えか？**

回答 新小学1年生に対する就学前支給につきましては、未就学段階での受付体制など課題があることから、実施に向けた研究を行ってきたところです。支給状況や課題を十分考慮し、入学前に支給することが出来るよう検討してまいります。(教育長)

うえぞの晋介からの要望 **新小学1年生への入学前倒し支給について早期に実現して頂くことを望みます。**